



# **Moon Village**

## **リファレンスモデルの構築**

**再開第2回月惑星に社会を作る勉強会  
(ムーンビレッジ勉強会)**

**2020年8月27日**

**稲谷芳文**

## 動機と問題意識

Moon Villageや月での社会構築とか言っても、多くの議論では現実と非現実が錯綜している。ぼんやりしたまま話を続けるのも悪くはないが、それぞれイメージがバラバラでは、きれいな絵は描けても、議論が進んでいく感じがしない。

国家のプログラムの話をするのか、ビジネスの議論をするのか、夢だけを語っておればよいのかさえもはっきりしない、という意見もある。

議論の土俵をそろえ、物事を定量化し、月での社会構築をどのようにしたら実行できるのか、何が課題で何を解決すれば現実のことになるのかをあぶり出しておくことは有意義であろう。

合意可能な仮定をおいて、前提条件を整え、物事を定量化した上で、技術の問題もそれ以外の問題についても、何が課題なのかを抽出できるようにしてみてはどうか？

これをリファレンスモデルと呼ぶことにして、このモデルを作ってみたら、議論が具体化し、課題の抽出や実行の方法論の議論などが具体的に出来るだろう。

# リファレンスモデル構築のスコープ

## Architectural issues

Environment Control/  
Life Science issues

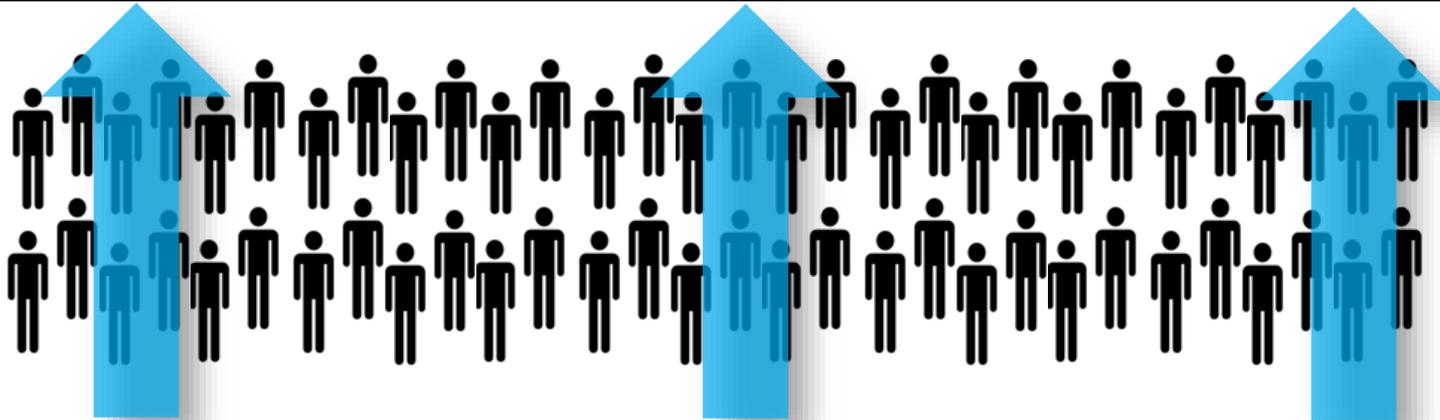
Safety/Survivability

Energy/Power  
Resource Utilization

Logistics/Supply Chain  
Transportation

Space Agriculture  
Forest keeping

Construction  
Accommodation



Revenue sources  
Business/Economy

Regulatory issues  
for operating Society

Culture/Humanity

## 知りたいことをもう少し具体的に書いてみると...

---

### ●社会建設の技術的な視点

月で人類が持続的な社会を構築するために必要な施設や設備を具体化し定量化してみたらどんな感じになるか？

どの程度の規模でどの程度月の資源を使って構築することが出来るのか？

必要な資源や資金はどれほどか？経済的に成り立つような範囲にするために考えておくべきことは何か？

長期間人間が地球の環境を離れて生活するのに必要なライフサイエンス的考察

### ●ビジネスの視点

税金で国の仕事として実行出来るか？

社会を作るのに必要な投資に見合うだけのリターンはあるのか？それは期待できるのか？

どう言うビジネスモデルがあり得るのか？

### ●社会科学的視点

社会を運営するためのルールはどういう風なものになるだろうか？

社会の中のルール. 社会の外(地球?)との関係？

### ●人文科学的文化的視点

地球を離れて人類が社会を作る時に考えておくことは何か？

移民や, 世代を継ぐとか, 子孫を作るとか言うところまでイメージするとどういうことを考えておくべきか？